

平成 25 年

第 1 日目【成果発表】

2 月 26 日（火）13:00～16:00

森林林業技術センター 講堂

第 2 日目【公開実験】

2 月 28 日（木）13:00～16:00

同センター木材利用実験棟（集合は講堂）

宍粟市山崎町五十波 430

平成 24 年度

森林林業関係試験研究 成果・事例発表会

主催：兵庫県立農林水産技術総合
センター森林林業技術センター

TEL 0790-62-2118 FAX 0790-62-9390

- プログラム -

第 1 日目【成果発表】（2 月 26 日（火）13:00～16:00 講堂）（定員：80 人程度）

第 1 部「多彩な方法による森林の育成と維持管理・保護」13:00～14:50

座長 研究主幹 岩村 裕

1 植物の種多様性を持続させる里山管理手法
（資源部 主席研究員 山瀬敬太郎）
里山の健全性を評価するための簡易な一手法を示し、この評価手法を用いて、植物の種多様性が保全できる維持管理の方法を提案する。

2 広葉樹林内のホンシメジ菌根菌形成適地
（資源部 主任研究員 藤堂千景）
広葉樹林でのホンシメジ栽培を成功させるための菌根菌形成の適地について紹介する。

3 粘着シートを用いたナラ枯れ防除の試み
（資源部 主席研究員 塩見晋一）
ミズナラ、コナラ、かななどの広葉樹を枯らすナラガキイムシを簡易な方法で駆除する方法を提案する。

4 どういった人が森林ボランティアに参加
するのか（資源部 研究員 伊東康人）
一般県民を対象にしたアンケートから森林ボランティア活動に参加した人の傾向を探った。

5 直播きによるコンテナ苗の育苗試験
（資源部 主任 岩槻和正）
植栽季節を問わず、活着がよく、軽量で植栽作業が容易なコンテナ苗について更なる省力化を目指した育苗方法（直播き）を提案する。

第 2 部「森林の未利用資源を活用する」15:00～16:00

座長 木材利用部長 戸田政宏

1 木質バイオマス（林地残材）利用の検討
～固定価格買取制度のスタートで～
（木材利用部 主任研究員 石坂知行）
兵庫県における林地残材等による発電の可能性について調査報告する。

2 県産広葉樹材の材質特性の把握と建材
等への利用開発
（木材利用部 主席研究員 山田範彦）
豊富にあるコナラ等広葉樹材の内装材等への利用を目指しその材質特性を明らかにした。

第 2 日目【公開実験】（2 月 28 日（木）13:00～16:00 木材利用実験棟（集合は講堂）

座長 木材利用部長 戸田政宏

（定員：40 人程度）

県産スギ材を梁・桁等の横架材に利用するための実証試験

（木材利用部 主任研究員 永井 智）

県産スギ（比較としてベイマツ）を用いた

ヤング係数測定システム“WoodFFT”による強度推定

スパン表ソフトによるたわみ量などの安全性試算

実大曲げ破壊試験によるたわみ量などの結果検証

新型テーパー（TAPOS）加工仕口と在来プレカット仕口の接合強度比較（特許出願中）